

武蔵野市エコプラザ（仮称）の整備に向けた「市の基本的な考え方（案）」 の内容（案）について

平成30年8月23日
資料3

I 本市における環境の歴史

- 1 ごみの歴史：新旧クリーンセンターの建設
- 2 緑の歴史：武蔵野市民緑の憲章
- 3 下水道の歴史：早期の普及率100%達成
- 4 環境政策の歴史：環境基本条例の制定

II 検討の経緯

- 1 周辺整協議会における検討
 - ・議論の変遷
 - ・第四期「エコプラザ事業中間まとめ」
- 2 検討市民会議の検討
 - ・検討の経緯
 - ・本検討のまとめ
- 3 市民意見の聴取
 - ・イベントなどにおけるアンケート調査
 - ・環境市民団体へのアンケート調査

III 基本理念

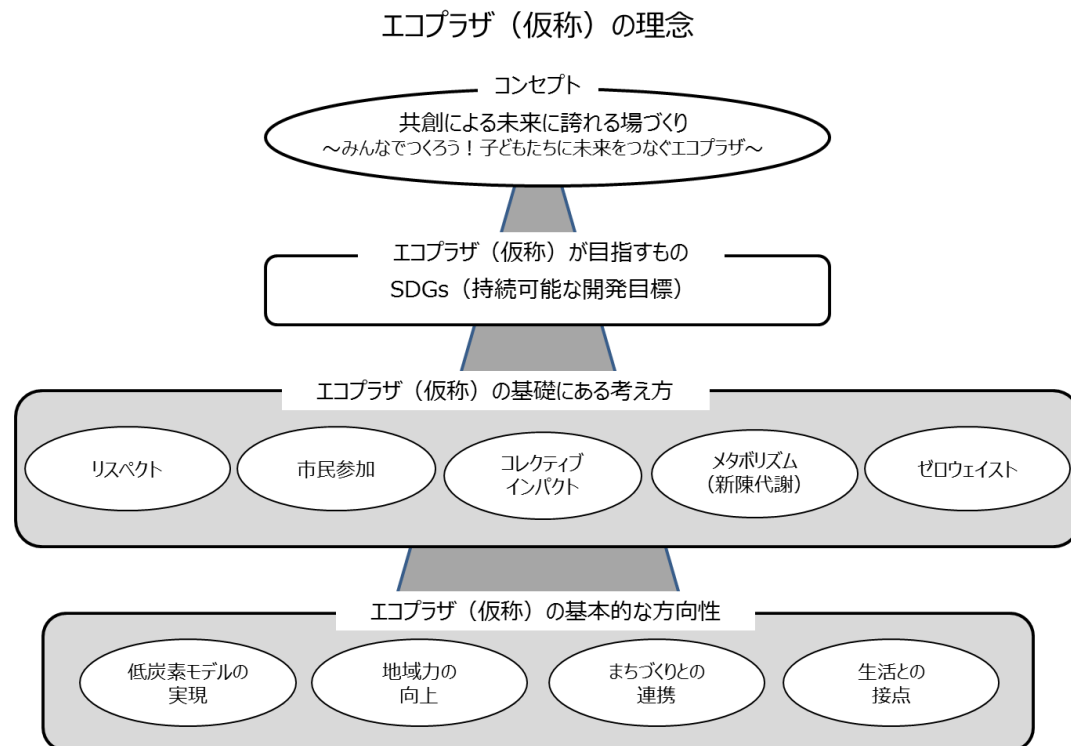
- 1 環境啓発施設の必要性
 - ・地球温暖化による深刻な影響
 - ・環境や自然の大切さを知る機会の減少
 - ・安全・安心なごみ処理に向けて
- 2 エコプラザ（仮称）が目指すもの
 - ・SDGs（持続可能な開発目標17項目）
- 3 基本的な方向性
 - ・低炭素モデルの実現
 - ・地域力の向上
 - ・まちづくりとの連携
 - ・日常生活との接点、つながり

4 コンセプト：共創による未来に誇れる場づくり
～みんなでつくろう！子どもたちに未来をつなぐエコプラザ～

- ・環境を切り口とした4つのキーワード
 - 共：共に参加する
 - 創：新しい価値を創り出す
 - ：子どもたちに未来を引き継ぐ
 - 場：交流できる場

5 基礎となる考え方

- ・リスペクト（尊敬・尊重）
- ・市民参加
- ・コレクティブインパクト（協働による成果）
- ・メタボリズム（進化して磨く）
- ・ゼロウェイスト（ごみを出さない社会）



IV 機能

1本市における施設の位置付け

- ・多様な環境啓発を行う施設
- ・全市的な施設
- ・誰でも利用できる、関わることのできる施設

2環境啓発の手法

- ・環境問題の本質を考える
- ・プロセスを学習する
- ・多様な主体による啓発
- ・対象者視点の事業展開
- ・インセンティブを取り入れる

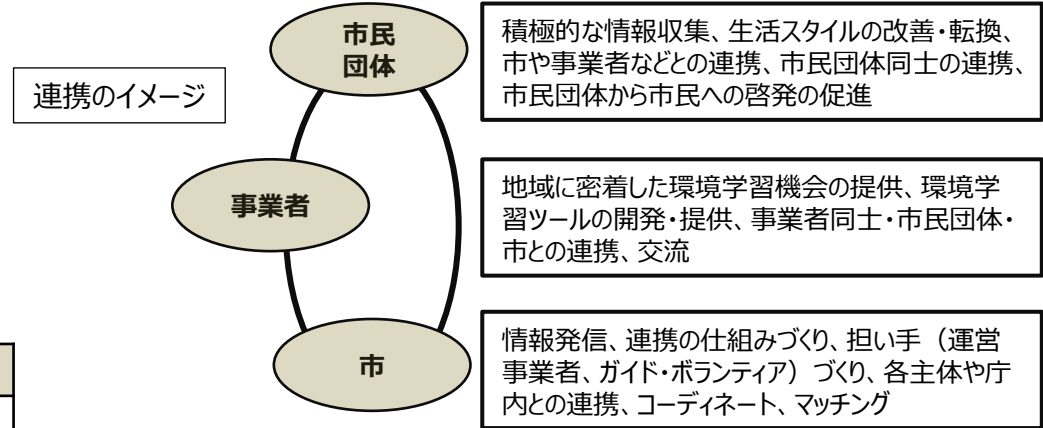
3施設の機能

機 能	
知る	情報の一元化・体系化
	アーカイブの活用
	情報伝達のノウハウ
学ぶ、学び合う	展示
	参加・体験
	行動・活動・探究
	E S D (持続可能な開発のための教育)
つなぐ	環境分野をつなぐ
	人と人をつなぐ
	多世代をつなぐ
育む、育てる	環境への関心を育む
	活動を育てる
支える	相談
	支援

V 連携、協力

1 多様な主体との連携、協力

2 市の環境啓発事業との連携、役割分担



VI 管理運営

1 運営の考え方

- ・顔が見える関係の構築
- ・耳を傾けて聴く姿勢
- ・エコプラザ（仮称）の顔
- ・幅広い環境に関する専門的知識
- ・市民参加事業の実績・経験

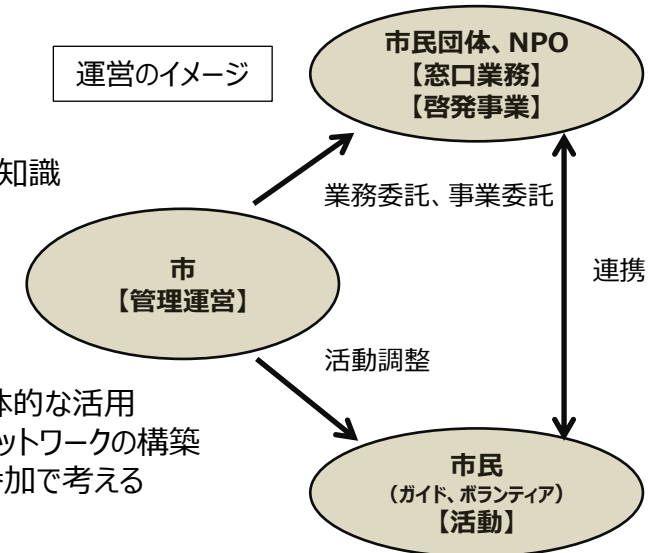
2 運営にかかるコスト

3 評価、検証のあり方

- ・事業の評価、検証

4 運営上の留意点

- ・クリーンセンター敷地内の一体的な活用
- ・市民団体・事業者などとのネットワークの構築
- ・情報伝達の仕組みを市民参加で考える



VII 空間の利用

1 ごみ処理施設にあるエコプラザ(仮称)

- ・敷地全体が「ごみ処理施設」として都市計画決定されている

2 エコプラザ(仮称) リノベーション方針

- ・事務所棟・プラットホーム再利用範囲の検討結果
- ・エコプラザ(仮称) リノベーション方針

3 エコプラザ(仮称) の機能と各階の配置構成

(1) 情報収集・伝達

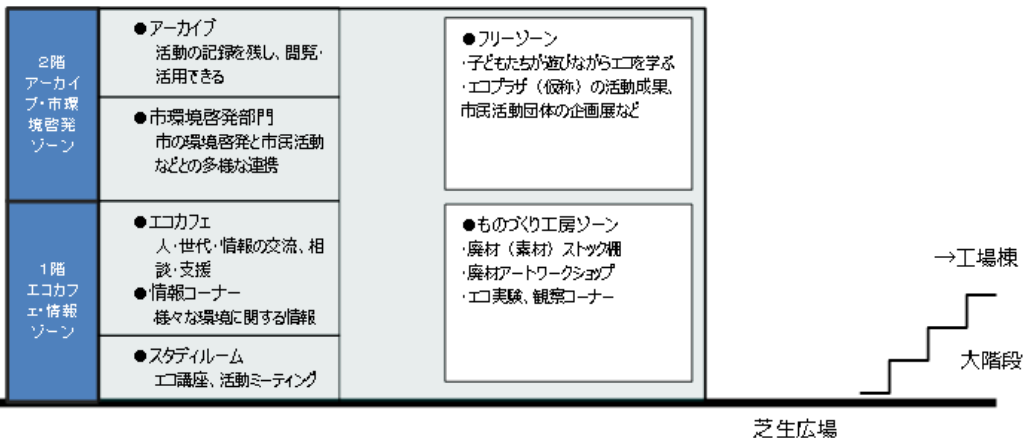
- ① 専門的・客観的な情報
- ② アーカイブ
- ③ 情報の伝達

(2) 学ぶ・学び合う

- ① 展示 ② 参加・体験
- ③ 行動・活動 ④ 探究・創造
- ⑤ ESD

(3) つなぐ

- ① 環境分野をつなぐ
- ② 人と人をつなぐ
- ③ 世代をつなぐ



(5) 支える

- ① 相談
- ② 支援

(4) 育む・育てる

- ① 環境への興味・関心を育む
- ② 活動を育てる

4 エコプラザ(仮称) の機能と空間活用

- ・エコプラザ(仮称) 1階の機能と空間活用
- ・エコプラザ(仮称) 2階の機能と空間活用
- ・プラットホームゾーンと東側外部空間との関係性

VIII 今後のスケジュール

○市の基本的な考え方決定までのスケジュール

- ・9月15日 市の基本的な考え方の案公表、パブリックコメント実施(10月9日まで)
- ・9月16日 オープンハウス形式のヒアリング
クリーンセンター エコマルシェ
- ・9月26日 オープンハウス形式のヒアリング
アトレ吉祥寺
- ・9月29日 無作為抽出によるワークショップ
クリーンセンター ホール3
- ・10月2日 オープンハウス形式のヒアリング
武蔵野プレイス ギャラリー
- ・11月19日 市の基本的な考え方の決定

○全体スケジュール

- ・平成30年度 施設改修工事実施設計、管理運営方針の検討・作成
- ・平成31年度 施設改修工事、委託事業者選考、運営協議会(仮称)設置・検討、プレ事業実施
- ・平成32年度 秋頃開設予定